

丘陵を抜けて、エメラルド色の海へ、島へ。

ジリオ島



港から塔へ、チャーミングな島の人に誘われて。

トスカナと島。あまり結びつかないキーワードだけど、こんなに幸福を組み合わせがあるなんて！港と中世の空気がとけ合う特別な場所へ。



島はエメラルド色、海は青い。島の風景は、まるでエメラルドと青のコントラスト。



島の風景は、まるでエメラルドと青のコントラスト。海は青い。島の風景は、まるでエメラルドと青のコントラスト。



島の風景は、まるでエメラルドと青のコントラスト。海は青い。島の風景は、まるでエメラルドと青のコントラスト。



ランチのあと、のんびりバーバルでおしゃべりに興じる島のご近所さん。



長い間潮風にさらされ、島の風景の一部になっていた素晴らしい十字架。



色鮮やかな洗剤物は、壁とベストマッチ！窓から眺めると、



島ひとつしかない丘陵のひととき。フォトも撮りつつ、島の風景を堪能しよう。

フェリーに揺られジリオ島に着いたのは、日もとっぷりと暮れた頃。深いグリーンにまみれ、輝く水面に浮かぶ小さな島。ここがトスカナだということをおぼろげにさせる濃艶な潮風の香りと、すべてが小づくりでカラフルな家々の壁が出現してくれる。一番うれしい驚きは、島の人たちのなんとチャーミングなこと！

小さなレストランに入ったその夜、そこで始まったのは、2時間以上(一)にもおよぶオーナーのジリオ歴史談義。つい最近見つけた 皇帝の別荘跡の話題を熱く披露。1000年前のタイルの写真を見せてくれたながら「絶対に残さなければいけない」と、弾く語ってくれた。

3つの表情をもち島。

一周25キロほどのジリオだが、歩くほどにまったく違う表情に出会う。港町「ポルト」、頂にある「カステッロ」は、中世の趣を残した城壁に囲まれた街で、ここはやはりトスカナなのだ、と再認識する。そして塔から海を見渡せる絶景の「カンペーゼ」。遠くポルト・サント・ステファノまで望む、美しい光景に息をのむ。いくつもの顔が同居する島には、幸せな風景がそこそこあふれている。



カラフルな作品を持って「どうかしら?」ピンクの外壁も彼女がデザイン。

## ジリオの青空のような、スイートな焼き物たち。

### ラール。

カステッロでひとりだけの美容師として、誰からも慕われている人気者のマルチエリーナが、趣味の焼き物が過ぎてオープンしたアウセサリージョップ。ほとんどが彼女のハンドメイドで、カラフルな色づかいが彼女の天真爛漫なキャラクターを表しているよう。お気に入りの歌を歌いながら、今日も島の人たちのヘアカットと店番に忙しい。

### L'Art. map4

Via Vittorio Emanuele 34,  
58013 Isola del Giglio  
☎0564・806210 ☎18時~翌朝  
⑧10月~5月(冬季は妻が来たときのみ営業)  
カード不可

# Isola del Giglio



## 海から徒歩0分、とびきりの島の味。

### トラットリア・タ・マイーノ1956

とにかくおいしい……!しか言葉が出てこないフードレストラン。陽気なオーナー、フルビアにすすめられるがままにこれ注文すると、ひと皿ひと皿にジリオの海の恵みが凝縮されていて、感動。シーフードだけでなく、トマトソースのフルスケッタなどの野菜たっぷりメニューも滋味あふれるおいしさで、何度でもリピートしたくなる。

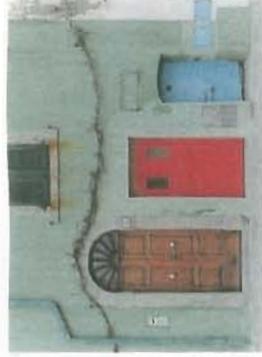


### Trattoria da Meino 1956 map3

Via Umberto I 2,  
Giglio Porto 58013 Isola del Giglio  
☎0564・809228 ☎12時~14時30分、  
19時30~23時 ⑧水、11月~3月  
カード:④、⑥、⑩、⑫、⑬



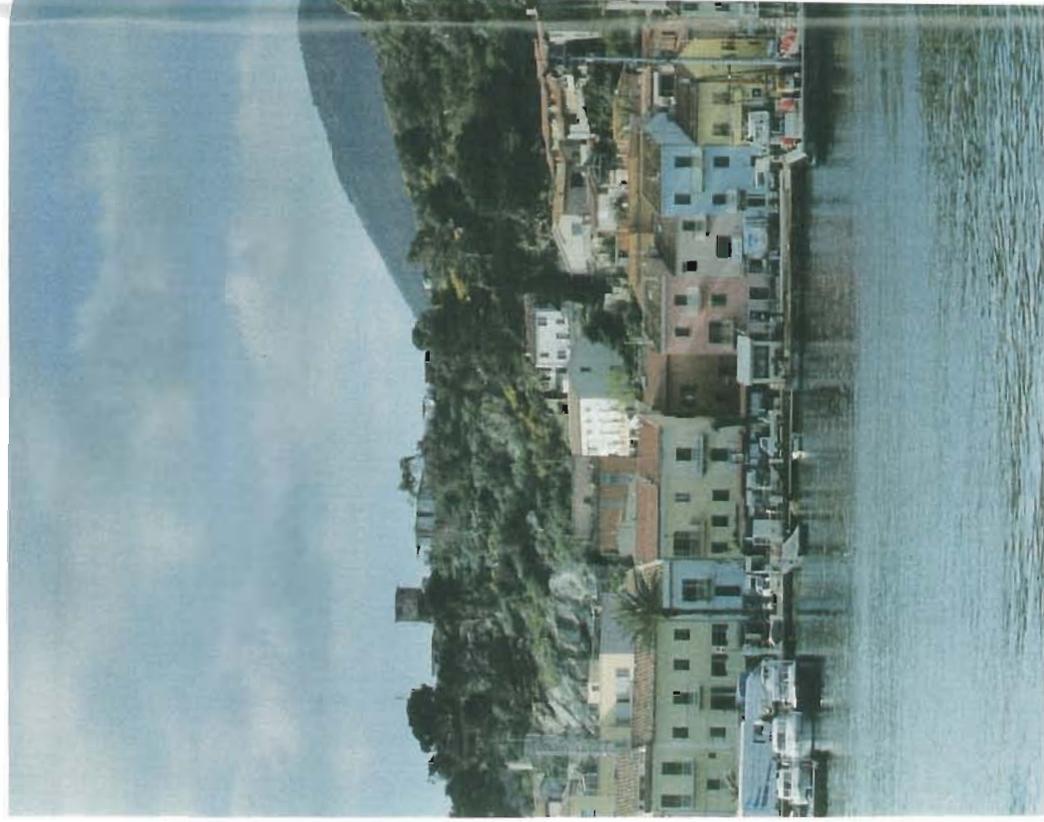
● フォレンツェから車でA1号線をBOLOGNA、SIENA、PISA方面に走り、LIVORNOへ、舞い降りたR551号線をGROSSETOへ、そのまますたアルビニア、GIANNELLA、PORTO SANTO STEFANO、PORTO ERCOLLE方面へ、PORTO SANTO STEFANOがアエーレで約1時間。



仲よき声だかわらないトマたち。シントグリの壁の色も島ならではの青と白。



民家の門にも花があふれ、静まりかえり、夕暮しの島を愛する。



## アロマにトレッキング、極上の癒し体験。

### ホテル・ラレネツ

ポルトの高台に建つこのホテルは、ロケーションもさることながら、まさにいま私たちが求めている新しいリゾートの形を体現している。滞在しながら、ここに自生している天然植物を用いたアロマやヨガ、トレッキングの講師のマンツーマンでの指導のもと、身と心をとことんリラックスさせることができる。食事もポルニーヤから直送のピオの野菜とジリオのシーフードを中心に、やさしくヘルシーな味に。



左:テラスからは海を一望できる。下:海辺のホテルにふさわしい、シンプルでシックな部屋。センスよいベイトは、画家ラオラ・フェーメによるもの。

### Hotel l'Arenella map3

Via Arenella 5, Giglio Porto 58013 Isola del Giglio ☎0564・809443 全22室 バス付き2室、ジャクージ付き室、シャワーのみ29室、スタンダード55ユーロ~、スイーベリア90ユーロ~、バルコニー付きスイーベリア100ユーロ~、スイート110ユーロ~ 朝食込み カード:④、⑥、⑩、⑫、⑬、⑭、⑮、⑯、⑰、⑱、⑲、⑳、㉑、㉒、㉓、㉔、㉕、㉖、㉗、㉘、㉙、㉚、㉛、㉜、㉝、㉞、㉟、㊱、㊲、㊳、㊴、㊵、㊶、㊷、㊸、㊹、㊺、㊻、㊼、㊽、㊾、㊿